



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



2 学期もいよいよ最終週に！オンリーワン集会、開催！！

－ Change（変革）, Challenge（挑戦）, Continue（継続）－

いよいよ2学期も最終週となりました。早いものです。学校に来るのも今日を入れてあと5日、そして、令和4年も残すところ13日です。年の瀬を感じます。子供達にとって、保護者の皆様にとって、令和4年はどのような年だったでしょうか。充実した一年であれば大変嬉しく思います。

さて、本日、子供達が楽しみにしていたオンリーワン集会がありました。希望者の発表という形式で実施をしております。まず、ビデオ部門では事前に撮影したものを上映しました。子供達は、食い入るように見つめ、終わるごとに気持ちよく拍手を贈っていました。続いて、ステージ発表、どの児童も精一杯、自分のステージを披露していました。会場の子供達からも大きな拍手を浴びていました。毎回、思うことですが、子供達は、本当に素晴らしい特技をもっていますね。運動面、芸術面等、本当に多才です。自分に得意なこと、好きなこと、自信を持てること、これをもっているかどうか、これは子供達にとって、とても大きな意味をもっていると考えます。それは、人間、寝食を忘れ夢中になれるものがあるということは、本当にありがたいこと、その人の強みになります。悲しい時も、嬉しい時も、それは必ず自分の味方になってくれます。子供達には、それをとことん磨いて欲しいと願っています。オンリーワンという意味は、「たった一つの」という意味です。みんなそれぞれに違う訳ですから「個性」といいかもしれません。このオンリーワン集会では、「友達を知る」ということも大きなねらいです。「あの子に、こんなところが・・・」「この子に、あんなところが・・・」友達の素晴らしい発見もたくさんあると思います。子供一人一人には、必ずいいところがあります。どの子もたくさんの光輝く原石を持

っています。但し、「どんな原石も、磨かずんば、光無し。」です。磨くとは、学習する、考える、行動すること。当然、何かをすると失敗や成功の体験をします。石は擦れあったり、ぶつかったりして、その表面が傷ついたり、磨かれたりします。見方を変えると、相手の石によって影響を受ける場合もありますが、逆に相手の石に影響を与える場合もあります。時には、ぶつかった拍子にパチンと割れてしまうかもしれませんね。でも、割れたところにピカピカ光る今まで気づかなかった素晴らしい一面が現れることがあるかもしれません。元々の原石には、色々な面があり、豊かで未知なる可能性が秘められているのです。上手くいくこともいかないこともあります。何も成功だけがよいものではありません。失敗もどんどんすることが大切です。ある意味、成功体験ばかりではかえってだめだと思ふことがあります。失敗の悔しさ、辛さ、苦しさ、無気力さ、惨めさ等、あまり嬉しくないことも経験しないとだめだとも思います。その経験は何事にも代え難い貴重な財産となります。もし、失敗しても立ちあがればいいし、何度でもやり直せます。自分に「自信」をもつこと、これは大変大きなエネルギーになります。この「自信」は、次へ、一步を踏み出す「勇気」となります。背中を押してくれる推進力になります。困難なことにも挑戦しようとする強い気持ちを後押ししてくれます。今日のオンリーワン集会が子供達にとって、互いを認め合い、自身の更なる向上心の高まりへと導くものになることを願っています。

保護者の皆様には、2学期の残り一週間、子供達の体調・健康管理（怪我・病気等）にご留意いただきますようよろしくお願い申し上げます。何より、子供達が、健康で安全に、無事に、2学期を終えられることを願っております。新型コロナウイルス感染症は、心配な状況が続いております。中番小学校としては、「恐れず、正しく、適切に。」を基本に据え、日々の感染対策を徹底していきます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。